

キャッチフレーズ

ふれあい 支え合おう 潮見橋

第5期計画で力を入れたいこと

1 つながりを広げよう! 声かけでつなぐ地域の絆づくり

具体的な活動

- 胸をはってあいさつができる子どもを地域で育てよう
例: 学援隊と学校が連携した子どもたちへの声かけ
次につながる足がかりとなるような行事・イベントへの声かけ
- 住民同士の心のふれあいの場や機会を増やそう
例: こどもから高齢者まで参加しやすい行事・日頃のごみの分別や環境美化を切り口にした交流
- 広報や口コミなど情報発信の内容や方法の工夫を行おう
例: 友達同士や親子への声かけ・子どもたちが情報を得られやすいような工夫



2 支え、助け合う 安全・安心な町づくり

具体的な活動

- 日頃からの子どもや高齢者の見守りを続けよう
例: 小学校の学援隊での見守り、声掛け・一人暮らし高齢者への声掛け、見守り
- 人が集う場・機会での見守りを広げよう
例: 子ども食堂・子育てサロン・高齢者サロン・居場所
・広報活動の強化により参加者を増やす
・SNS等で活動を発信して多世代にアピールする
- 災害に対する備えをしよう
例: 防災講座の開催・学校等と連携して子どもや若い世代の参加が増えるように取り組む



3 それぞれの人に合った健康づくり♡

具体的な活動

- 誰もが参加できる健康づくりの場を充実させよう
例: 子どもや若い世代も参加できるように、内容や情報発信の方法を工夫する。
・ポッチャやワックン体操など、みんなで楽しく身体を動かせる機会を増やす
- 趣味や特技を活かした健康づくりを広げよう
例: ウォーキング、グランドゴルフ、ペタンク、美容教室など
- みんなで心身の健康づくりに取り組み、健康寿命を延ばそう
例: 広報等で特定健診の大事さを伝える、健康講座の開催



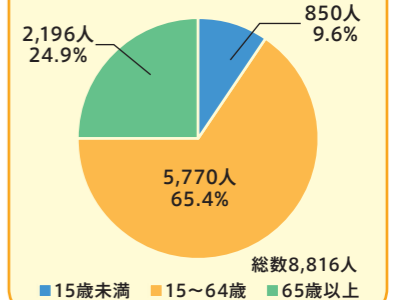
健康ウォーキングと三ツ池公園のお花見

出典「横浜市統計ポータルサイト」、「住民基本台帳」(令和7年9月末日現在) ※集計上の誤差があり、実態と一致しない場合があります。

DATA

鶴見川に面した平坦なエリアで、南北にJR鶴見線が走っています。地区の商店街は住民の生活に便利な商店街として定着しています。工場跡地などにマンションや戸建てが建ち、転入者が増えています。

【年齢3区分別人口グラフ】



第5期計画はこのようにつくりました

- 第4期計画の振り返りアンケートを実施
第4期で取り組んだ内容や今後取り組みたい内容、課題と感じていることについて各町会にアンケートを実施しました。
- 意見交換会を実施
第4期ふりかえりアンケートを基にし、目標1、目標2、目標3のグループに分かれて第5期計画策定にむけた意見交換会を実施し、各グループから地域愛にあふれた意見が沢山寄せられました。



これまでの計画(第4期)の振り返り

ふれあい 支えあおう 潮見橋

目標1 つながりを広げよう! 声かけでつなぐ地域の絆づくり

ふれあいの集い、祭りや様々なイベント、健康ウォーキング、ちびっ子広場など、みんなが楽しめる参加型の行事を企画し、住民同士の交流を深めた。



目標2 支え、助け合う安全・安心な町づくり

下野谷小学校の学援隊での声かけあいさつの実施や、ちびっ子広場やこども食堂の開催。

目標3 それぞれの人に合った健康づくり♡

ウォーキング、ポッチャなど体を動かすイベントの開催や健康の大切さを伝える福祉講座の開催。